

# 国際研究開発事業

平成31年度予算額 **3.1億円 (3.8億円)**

## 事業の内容

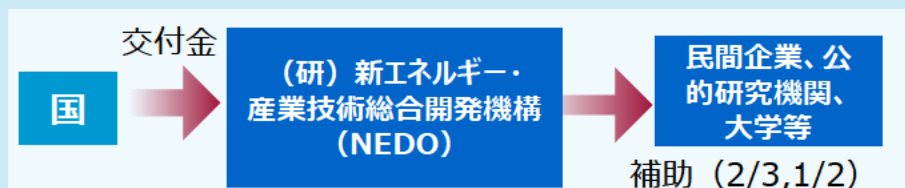
### 事業目的・概要

- 我が国では研究開発を行う際、不足している技術・アイデア等を外部から積極的に取り込むことで新技術を創出するオープンイノベーションの取組が諸外国と比較して遅れており、このことが産業競争力の強化や海外市場獲得の面において足かせとなっています。
- 本事業では、日本企業等が海外企業等と国際共同研究開発を実施することで、我が国に無い海外の優れた技術や知識等の活用により、研究開発のスピード・質の向上や先端的な技術の創出につなげ、企業の国際的競争力を強化する取組を支援します。
- 具体的には、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）と相手国の資金支援機関が研究計画の審査を行った上で、それぞれの国内企業等に対し研究資金の支援を行います。

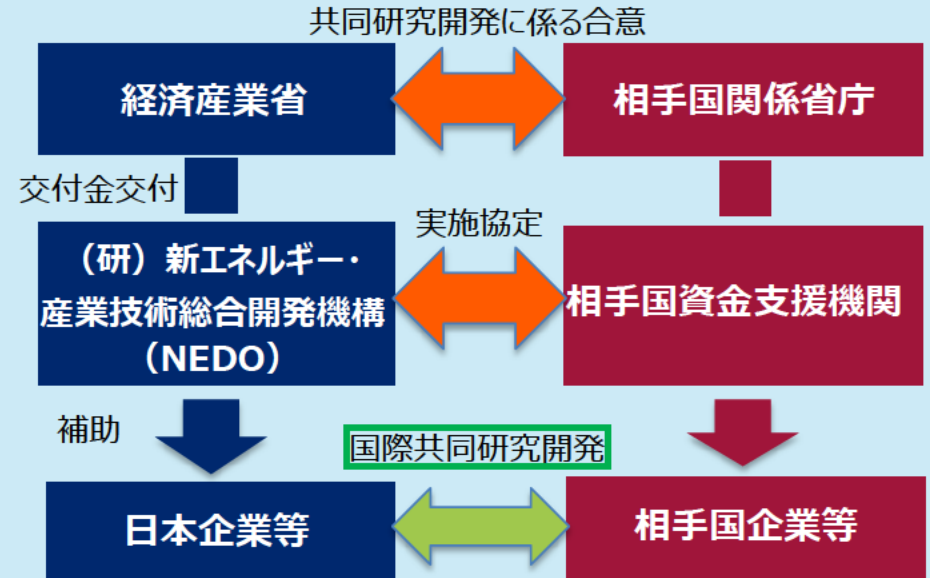
### 成果目標

- 平成28年度から平成32年度までの事業であり、日本企業等の国際共同研究開発を促進し、海外市場の獲得につなげ、日本企業等と海外企業等が協力して毎年5件以上の技術を創出することを目指します。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ



### 実施事業例：車載表示機器システムの研究開発

日本企業が得意とする技術

レーザー表示光学技術

海外企業が得意とする技術

画像認識・画像処理技術

我が国のレーザー表示光学技術とイスラエルの画像認識・画像処理技術を組み合わせ、対象物の動きを捕捉しながら、ドライバーの視点位置に応じて情報表示位置を補正調整する車載表示機器システムを開発。

